

# 大門だより

No. 8

(468号)

荒川区立大門小学校

校長 野澤 一代

令和5年 12月 1日

大門小ホームページ

荒川区立大門小学校

検索

《本校の教育目標》 考える子 やさしい子 たくましい子

## 「大切なもの」

副校長 萩野 隆介

令和5年度の学習発表会は、子供たち一人一人が創意工夫や努力を重ね、最後までやり抜くことができました。延べ416人という多くの皆様に御鑑賞をいただき、ありがとうございました。応援していただけることを励みにして、発表中の子供たちの表情はいきいきと輝いているように感じました。

学習発表会は、運動会や音楽会など学校行事を代表するものの一つです。また、保護者や地域の皆様が楽しみにしている行事の一つでもあると思います。この「学校行事（学習発表会）」は、小学校学習指導要領に目標やねらいが明確に記されています。それらを受け、本校では学習発表会のねらいを、

○日常の学習の総合的な成果を発表する場とする。

○一人ひとりの児童がよりよく成長できる場とする。

としています。また、これらのねらいを達成するために、

①自他の表現を振り返り、さらに創意工夫して表現する能力を育てる。

②みんなで創り上げる過程を大切にし、コミュニケーション力を育てる。

③鑑賞を通して、学習発表への関心を高めると共に、友達の発表のよさを感じ取り尊重する態度を育てる。

この3つの柱を大切なものとして、指導を行ってまいりました。発表会というと、「声が大きい人が目立つもの」「人より秀でたものがないといけない」などというイメージが先行するかもしれません。しかし、学習発表会で目指すものは、活動を進めていく過程で「創意工夫をする」「表現力を高める」「関わり合う」「相手を尊重する」などを大切にして、子供が達成感を味わったり、自己肯定感を高めたりすることです。そのような教員の願いや思いを受け止め、子供たちは立派に発表することができました。子供たちにとって、今回の学習発表会が心に残るものであると同時に、「次はこうしたい。」「これに挑戦したい。」と、学校生活や家庭生活への意欲に繋がるものになることを心から期待しております。練習から本番まで真剣に頑張った子供たちに、地域や御家庭で励ましの御言葉を掛けていただければ幸いです。



学習発表会をはじめ、日常の教育活動の充実は、保護者の皆様、地域の皆様など多くの皆様に支えられて成り立っていることを改めて実感しております。それらのことに感謝の気持ちを持ちながら、今後も職員一同、大門小学校のために尽力してまいります。新しい年も変わらぬ御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

## 読書のまちづくりの推進に向けて

荒川区では、「読書を愛するまち・あらかわ」宣言の理念をより一層深め、地域が一体となって誰もが読書に親しみ、学び、心豊かに過ごすことができるまちを目指し、「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」が制定されました。学校でも学校図書館活用をさらに充実させていきます。